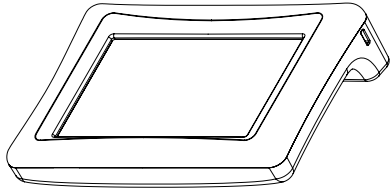


E-PAD ユーザーガイド

Model : OMNI 版
Version : V1.0 (JP)



PONGBOT

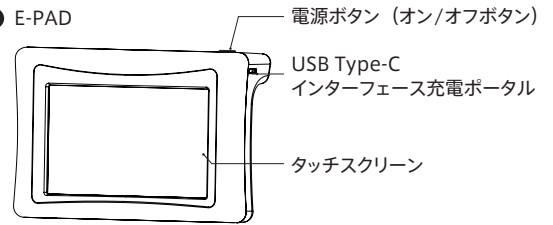
使用中に困ったことがあれば、下記、お問い合わせ先へご連絡ください。



株式会社ドクターヤン
お問い合わせ先 : dryang2021@163.com
WEB サイト : doctoryang.jp

製品情報

① E-PAD



② USB 電源



製品パラメータ

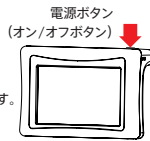
仕様	詳細パラメータ
スクリーン	5.0 インチ、静電容量式タッチスクリーン 139.6×69.7 mm
解像度	800×480DPI
リチウム電池容量	2100mAh
充電ポータル	USB タイプ C
通信	Bluetooth Low Energy/BLE5.0 規格

1 2

3 4

クイックセットアップ

- ① E-PAD デバイスの電源を入れます
電源オン：画面が点灯するまで電源ボタンを短く押します。



●ホームページ



- ② 各種設定の変更
言語 (日本語または中文) を切り替える必要がある場合は、E-PAD ホームページの「設定」をクリックして、希望の言語を選択します。

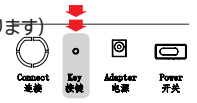


●設定ページ画面



- ③ E-PAD をロボット本体に接続
ペアリングは一回だけ行う必要があります。ペアリングが成功すると、今後使用する際は、ペアリングは必要ありません

- 3.1 「キーボタン」(ロボットの電源の横にあります) を 2 回続けて押し、ロボットが起動するのを待ちます。



- 3.2 E-PAD ホームページの「接続」をクリックして接続ページに入り、画面右手の「接続」をクリックし、E-PAD のペアリングモードに入る



●接続ページ画面 (接続前)

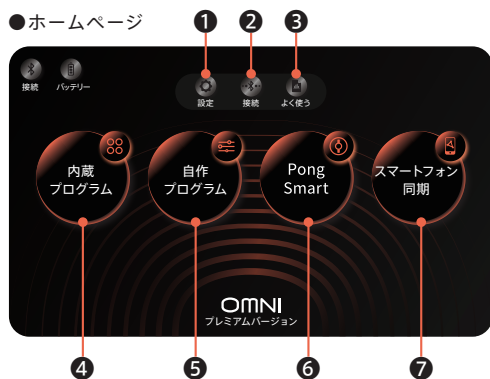


●接続ページ画面 (接続後)



各種メニュー説明

● ホームページ



!ご注意ください 基本的に各種設定はオートセーブ（自動保存）をします。

① 設定ページ【各種設定を行います】



- 言語・・・(中文/日本語の切り替え)
- 利き手・・・(右手/左手の切り替え)
- スリープ・・・(画面自動ロック時間設定:【1~10分】)
- 音声案内・・・(オン/オフの切り替え)
- 補正機能・・・(ドロップポイントの構成:【-10~+10】)
※遠くと近く・左右の調整・すべての内蔵ホールに適用

5 6

④ 内蔵プログラム【あらかじめ登録されているプログラム】



ワンコース練習、2点練習、多点練習、それぞれの内蔵プログラムがあらかじめ設定されており、「詳細設定」にて、調整と設定の保存が可能。

(例) サーブ: 内蔵プログラム~フォアハンドドライブ

4.1.1 「内蔵プログラム」をクリックします

●メインページ画面



② 接続ページ【E-PADと本体を接続します】



リモコンとロボットのペアリングをするページ (BLE 接続)
※出荷時点で、接続設定がなされています
※上記イラストは未接続の画面イメージです

③ よく使うページ【代表的な練習メニュー】



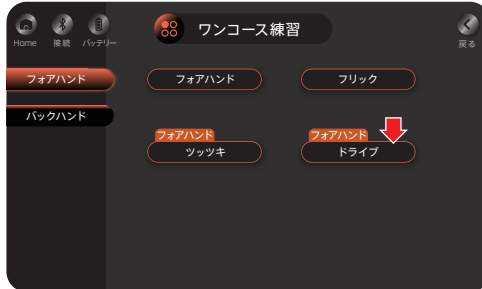
利便性の高いプログラムをあらかじめ設定しています。
各プログラムにて、「詳細設定」での調整が可能です。

7 8

4.1.2 「ワンコース練習」をクリック



4.1.3 「フォアハンドテクニック」の「ドライブ」をクリック

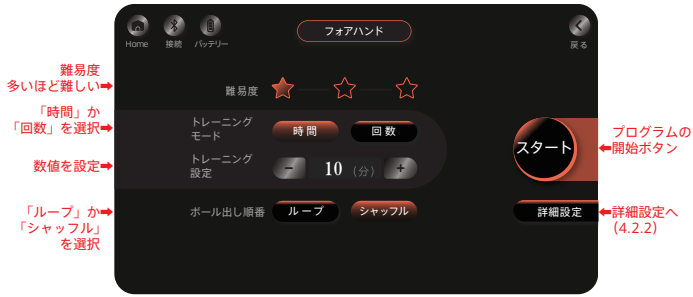


4.1.4 「スタート」をクリック



4.2.1 内蔵プログラム内の設定の変更

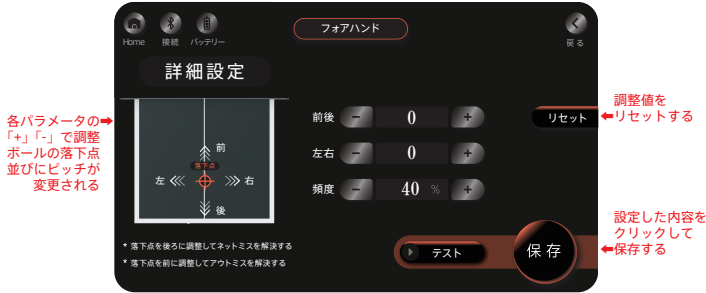
●内蔵プログラムの設定画面



- 難易度のレベルの選択：★1～3の3段階
- トレーニングモード：「時間」または「回数」を設定
- トレーニング設定：「時間」は分単位、「回数」はセット数にて設定
- ボール出し順番「ループ」または「シャッフル」を選択

4.2.2 内蔵プログラムの詳細設定

●内蔵プログラム詳細設定画面



- ・内蔵プログラムの落下点の前後・左右、頻度（ピッチ）の調整ができます。「保存」をクリックすると設定が保存されて、1つ前の画面に戻ります。
- ※画面上の落下点の位置は調整した数値に影響されません

4.2.3 内蔵プログラム実行中

●内蔵プログラム実行中画面



- ・トレーニング開始後、プログラムが実行中でも難易度、落下点の前後・左右、頻度（ピッチ）をリアルタイムに調整することができます。
- ※ロケットは一旦停止した後に、新しい設定で動き出します

9 10

11 12

5 自作プログラム【1セット10球までのプログラムを自作】



最大60個の自作編集のプログラムをサポート(6メニュー×10=60)

5.1 自作プログラムを追加する

●自作プログラム画面



- ・自作プログラムリストページで「追加+」をクリックすると、上記の画面が表示されます。
- ・必要に応じて、ボールのパラメータを調整できます。
- ・「保存」をクリックします。

5.2 自作プログラムの実行



- 5.1で自作プログラムを「保存」をクリックすると上記の画面になります。「スタート」をクリックするとプログラムを実行します。「グループ変更」をクリックすれば再度、プログラムの内容を修正できます。

5.3 自作プログラム訓練中



- ・トレーニング開始後、トレーニング中でも落下点の前後・左右、頻度（ピッチ）をリアルタイムに調整することができます。

6 Pong Smart のページ

● Pong smart のメニュー画面



最大 60 個の組み合わせをサポート。
新規でプログラムを作成するときは「追加 +」をクリック。
プログラムの作成を行う画面に切り替わります。
(修正したいプログラムはそのプログラムをクリックしてください)

6.1 Pong Smart のプログラムを作成

● Pong Smart プログラム作成画面



・「追加 +」をクリック後、このインターフェースに入ります。
・1 球分のボールのパラメータを 1 つ 1 つ調整します。

6.2 エリアのランダムコースの選択

● ランダムコース設定画面



画面下部左手の「ランダムコース」を選択すると、上記のように、「前陣」「中陣」「後陣」の中から選択したコートエリア内にランダムなボールを設定できます。

6.3 Pong Smart のプログラムの編集

● Pong Smart スタート画面



必要に応じて、「グループ変更」を選択して、このプログラムの設定を調整または修正をします。

13 14

15 16

7 スマートフォン同期 (この機能は中国でのみ利用可能です)

● スマートフォン同期画面

